

随 意 契 約 理 由 書

1 業 務 名	交通統計システム機能改修業務（平成30年度）
2 業 者 名	阪神高速技研株式会社
<p>3 随意契約理由</p> <p>本業務は、平成25年度から運用し、交通事故分析の高度化に寄与している新交通統計システムについて、アプリケーションの拡張及び諸元データの肥大化に伴うデータ処理性能の低下を改善することを目的として、データベース基盤の拡充を行うものである。</p> <p>業務の実施にあたっては、当社の業務、システム、データ等に精通した上で、本システムや周辺関連システムの運用に支障をきたすことのないこと、また過年度から実施してきた本システムに係る仕様等の内容を熟知している必要がある。</p> <p>阪神高速技研株式会社は、当社グループウェアをはじめとしたC O S M O S 関連システム等を運用管理しており、これらシステムを熟知しているだけでなく、交通統計システムについても、平成24～29年度にかけて、システム操作・運用の効率化、データ構造の見直しによる精度向上等の再構築を実施している。また阪神高速道路に関する調査、設計、積算等の業務を阪神高速道路㈱にかわり実施することにより迅速かつ効率的に業務を実施するために設立された法人であり、阪神高速道路における交通特性や事故特性、安全対策の実施状況やその効果について蓄積・保有しているだけでなく、共通の経営目的をもって業務を行い、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図っている。</p> <p>以上により、同社は、他社に比べ本業務を適切かつ効率的に実施できる会社であることから、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定により随意契約とするものである。</p>	
<p>よって、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号に該当するものとして、随意契約するものである。</p>	